

1 農業信用保険勘定

(1) 農業保険業務

貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	10,269	引当金	
有価証券	13,437	賞与引当金	24
未収金	933	政府事業交付金	9,413
その他の流動資産	102	支払備金	917
流動資産合計	24,742	その他の流動負債	14
		流動負債合計	10,368
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		引当金	
建物	216	退職給付引当金	818
減価償却累計額	△ 120	責任準備金	6,422
土地	663	固定負債合計	7,240
その他の有形固定資産	30	負債合計	17,608
減価償却累計額	△ 16	(純資産の部)	
有形固定資産合計	773	I 資本金	
2 無形固定資産	64	政府出資金	5,442
		民間出資金	20,239
3 投資その他の資産		資本金合計	25,681
投資有価証券	30,795	II 資本剰余金	
		政府交付金	3,288
固定資産合計	31,632	特別出えん金	23
		資本剰余金合計	3,311
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	9,774
		当期末処分利益	-
		(うち当期総利益)	(-)
		利益剰余金合計	9,774
		純資産合計	38,765
資産合計	56,374	負債純資産合計	56,374

* 有形固定資産、無形固定資産は便宜上農業保険業務一括計上

損益計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費		事業収入	
保険事業費		保険事業収入	
保険金	5,131	保険料収入	3,470
求償権管理回収助成	28	回収金収入	2,885
責任準備金繰入	4,144	返還保険金収入	60
事業費合計	9,303	支払備金戻入	190
一般管理費		政府事業交付金収入	732
人件費	314	事業収入合計	7,337
直接業務費	84	退職給付引当金戻入	24
管理業務費	57	財務収益	
賞与引当金繰入	24	受取利息	1
減価償却費	42	有価証券利息	514
一般管理費合計	521	財務収益合計	515
経常費用合計	9,825	雑益	5
		経常収益合計	7,882
		経常損失	1,943
臨時損失			
固定資産除却損	1		
臨時損失合計	1		
		当期純損失	1,943
		前中期目標期間繰越積立金取崩額	1,943
当期総利益	-		

1. 貸借対照表

(注) 貸借対照表及び損益計算書の説明における数値の次のカッコは24年度からの増減である(以下同じ)。

- (1) 平成25年度末における資産総額は563億74百万円(17億16百万円増)である。
 主な内訳は、有価証券及び投資有価証券が442億32百万円(24億25百万円増)、現金及び預金が102億69百万円(7億6百万円減)である。
- (2) 負債総額は176億8百万円(36億83百万円増)である。
 主な内訳は、政府事業交付金94億13百万円(2億4百万円減)、責任準備金64億22百万円(41億44百万円増)、支払備金9億17百万円(1億90百万円減)、退職給付引当金8億18百万円(70百万円減)である。
- (3) 純資産総額は387億65百万円(19億68百万円減)である。
 主な内訳は、政府及び農業信用基金協会等からの出資金256億81百万円(増減なし)、政府交付金32億88百万円(増減なし)、利益剰余金97億74百万円(19億72百万円減)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成25年度の経常費用は98億25百万円(42億32百万円増)、経常収益は78億82百万円(4億37百万円減)で、これに臨時損失を加味した結果、当期純損失は19億43百万円となり、前年度の27億26百万円の利益から損失に転じた。これについては、前中期目標期間繰越積立金を同額取り崩して整理する。
- (2) この主たる要因は、
- 費用においては、責任準備金が前年度1億95百万円の戻入であったのに対し、本年度は41億44百万円の繰入、保険金が51億31百万円(5億4百万円増)となったこと
 - 収益においては、支払備金が前年度2億84百万円の繰入であったのに対し、本年度は1億90百万円の戻入となったものの、保険料収入が34億70百万円(61百万円減)、回収金収入が28億85百万円(23百万円減)、政府事業交付金収入が7億32百万円(4億24百万円減)となったこと等による。

(2) 農業融資業務

貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	9	引当金	
有価証券	1,212	賞与引当金	2
未収収益	3	その他の流動負債	1
短期貸付金	24,667	流動負債合計	4
その他の流動資産	-	II 固定負債	
流動資産合計	25,892	引当金	
II 固定資産		退職給付引当金	76
1 有形固定資産		固定負債合計	76
建物	-	負債合計	80
減価償却累計額	-	(純資産の部)	
土地	-	I 資本金	
その他の有形固定資産	-	政府出資金	29,584
減価償却累計額	-	民間出資金	-
有形固定資産合計	-	資本金合計	29,584
2 無形固定資産	-	II 資本剰余金	
3 投資その他の資産		政府交付金	8,214
長期貸付金	12,231	特別出えん金	-
固定資産合計	12,231	資本剰余金合計	8,214
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	246
		当期未処分利益	-
		(うち当期総利益)	(-)
		利益剰余金合計	246
		純資産合計	38,044
資産合計	38,123	負債純資産合計	38,123

* 有形固定資産、無形固定資産は便宜上農業保険業務に一括計上

損益計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
経常費用		経常収益	
一般管理費		事業収入	
人件費	29	貸付事業収入	
直接業務費	2	貸付金利息	7
管理業務費	5	事業収入合計	7
賞与引当金繰入	2	退職給付引当金戻入	2
減価償却費	4	財務収益	
一般管理費合計	42	受取利息	0
		有価証券利息	24
		財務収益合計	24
		雑益	1
経常費用合計	42	経常収益合計	35
		経常損失	8
臨時損失			
固定資産除却損	0		
臨時損失合計	0		
		当期純損失	8
		前中期目標期間繰越積立金取崩額	8
当期総利益	-		

1. 貸借対照表

(1) 平成25年度末における資産総額は381億23百万円(124億28百万円減)である。

主な内訳は、農業信用基金協会に対する貸付金(短期及び長期)368億99百万円(125億57百万円減)、有価証券12億12百万円(1億26百万円増)、現金及び預金9百万円(4百万円増)である。

この主たる要因は、融資資金業務について、「平成23年度決算検査報告」(平成24年11月2日会計検査院から国会及び内閣宛て報告)を踏まえ、当該業務に係る政府出資金のうち123億83百万円を国庫納付したことによる。

(2) 負債総額は80百万円(35百万円減)である。

主な内訳は、退職給付引当金76百万円(34百万円減)である。

(3) 純資産総額は380億44百万円(123億93百万円減)である。

主な内訳は、政府出資金295億84百万円(123億83百万円減)、政府交付金82億14百万円(増減なし)、利益剰余金2億46百万円(10百万円減)である。

2. 損益計算書

(1) 平成25年度の経常費用は42百万円(25百万円減)、経常収益は35百万円(4百万円減)で、これに臨時損失を加味した結果、当期純損失は8百万円(損失の21百万円減)となった。これについては、前中期目標期間繰越積立金を同額取り崩して整理する。

(2) この主たる要因は、貸付金利息が7百万円(4百万円減)となったものの、退職給付引当金を除く一般管理費が42百万円(14百万円減)となったこと、退職給付引当金が前年度11百万円の繰入であったのに対し、本年度は2百万円の戻入となったこと等による。